

第2回 榿原市一般廃棄物処理施設長期包括運営委託事業者選定委員会

議事要旨

1. 日時 令和元年11月1日(金) 13:50~16:35
2. 場所 榿原市浄化センター 2F 見学者ホール
3. 出席委員

荒井 喜久雄	公益社団法人 全国都市清掃会議	技術指導部長
轟巻 峰夫	独立行政法人国立高等専門学校機構	
	和歌山工業高等専門学校	環境都市工学科 教授
樋口 能士	立命館大学	環境都市工学科 教授
豊芦 弘	榿原市	法務専門官
森嶋 勇人	榿原市	環境づくり部長
- ※欠席

岡崎 益光	榿原市	副市長
-------	-----	-----
4. 次第
 - 1) 開会
 - 2) 報告
 - (1) 第1回事業者選定委員会議事要旨について
 - (2) これまでの経過について
 - (3) 資格審査の結果について
 - 3) 議題
 - (1) 本審査の流れについて
 - (2) 技術提案書の概要及び内容確認について
 - (3) 委員会での評価取りまとめ方法について
 - (4) 非価格要素時におけるヒアリングの実施について
 - 4) 確認事項
 - 第3回事業者選定委員会について
 - 5) 閉会

配布資料

- 【資料1】 第1回事業者選定委員会議事要旨
- 【資料2】 これまでの経過について
- 【資料3】 資格審査の結果について
- 【資料4】 本審査の流れ
- 【資料5】 技術提案書の概要

【資料6】委員会での評価取りまとめ方法

【資料7】ヒアリングタイムテーブル

【別冊】提案書類（技術提案書及び事業計画書） 副本

【別冊】公募資料

5. 議事

1) 開会

2) 報告

(1) 第1回事業者選定委員会議事要旨について

事務局から、資料1により、第1回事業者選定委員会議事要旨について報告を行った。

(2) これまでの経過について

事務局から、資料2により、これまでの経過について報告を行った。

(3) 資格審査の結果について

事務局から、資料3により、資格審査の結果について報告を行った。

3) 議題

(1) 本審査の流れについて

事務局から、資料4により、本審査の流れについて説明を行った。

(2) 技術提案書の概要及び内容確認について

事務局から、資料5により、技術提案書の概要及び内容確認について、説明を行った後、委員より以下のとおり意見があった。

委員：B社の「代表企業の役割」における基本方針について、確認する必要がある。

委員：A社の設備補修の実施体制について、確認する必要がある。

委員：A社・C社の運営人員体制について、確認する必要がある。

委員：安全管理の考え方について、確認する必要がある。

委員：セルフモニタリング計画の具体的な内容について、確認する必要がある。

委員：A社の「電気の削減に向けた工夫」に係る内容について、確認する必要がある。

委員：C社の「処理水量削減に向けた工夫」に係る内容について、確認する必要がある。

委員：各社共にPDCAあるいは国の長寿命化計画を念頭に提案している。ただ具体性があるか・ないかの違いはある。

委員：各社とも事業期間満了時における施設の引渡しの考え方について、確認する必要がある。

委員：C社における事故対応マニュアルと廃棄物処理法上の事故対応マニュアルとの関連性について、確認する必要がある。

委員：A社・B社における労働安全衛生委員会の設置の考え方について、確認する必要がある。

委員：各社におけるSPCの考え方について、確認する必要がある。

委員：リスクアセスメントについて、各社考え方にばらつきがある。

委員：各社の人件費の考え方が異なる。

委員：A社・C社の汚泥処理方式について、確認する必要がある。

委員：各社の市内雇用に係る提案は、具体性に欠ける。

委員：各社の市民への対応に係る提案は、具体性に欠ける。

委員：C社のその他提案について、確認する必要がある。

(3) 委員会での評価取りまとめ方法について

事務局から、資料6により、委員会での評価取りまとめ方法について説明を行った。その結果、取りまとめ方法は、「合議制」と決定された。

(4) 非価格要素時におけるヒアリングの実施について

事務局から、資料7により、非価格要素時におけるヒアリングの実施について説明を行った。

4) 確認事項

- ・第3回は令和元年11月8日（金）9時から橿原市浄化センターにて開催し、ヒアリング及び非価格要素審査を行う

5) 閉会

以上